

自宅等での消毒方法について

<基本的な考え方>

- 医療機関や高齢者施設、不特定多数が利用する施設内、濃厚接触者の自宅においては、アルコール清拭による高頻度接触面や物品の消毒を励行する
(具体例)

- ・消毒場所：手すり、ドアノブ、電気のスイッチ、テーブル、椅子、水道の蛇口など（良く手の触れる場所を中心に）
- ・消毒方法：アルコール消毒薬を浸したペーパータオルや使い捨て布で拭き取る（室内での噴霧は健康被害につながるため行わない）

- 廃棄物の処理、リネン類、衣類等の洗濯は通常通りで良い

新型コロナウイルスの残存期間は現時点では不明ですが、インフルエンザウイルスに比較して環境中に長く残存する可能性があります。（20度程度の室温におけるプラスチック上で、SARS-CoVでは6～9日、MARS-CoVは48時間以上との研究があります）

参考：新型コロナウイルス感染症に対する感染管理（R2.2.21国立感染症研究所）
高齢者施設における感染対策マニュアル改訂版（H31.3 厚生労働省）

アルコール消毒薬がない場合・・・

アルコール消毒薬がない場合は、**次亜塩素酸ナトリウム（塩素系消毒薬）も有効**です。

しかし、アルコール消毒薬とは違い、**取扱いに注意**が必要ですので、注意事項をよくお読みください。

－次亜塩素酸消毒液の使い方－

消毒液は、用途に合った濃度のものを用います。塩素系消毒薬を希釈して作りますが、家庭用の次亜塩素酸ナトリウムを含む塩素系漂白剤でも代用できます。

〔原液濃度が5～6％の場合の希釈方法〕

濃度	0.1%(1000ppm)	0.05%(500ppm) 以上
用途	トイレ、汚染物がついた場所・物・衣類など	日常的な清掃、手のよく触れる場所（ドアノブ・蛇口・手すり）など
希釈方法	原液10mlを水で500mlに希釈	原液 5 mlを水で500mlに希釈

－使用時の注意事項－

- ① 製品の「使用上の注意」を必ず確認してから使用して下さい。
- ② 手荒れの原因になるので、**手指消毒には使用しないでください**。
- ③ **十分に換気**をしながら消毒してください。
- ④ 他の洗剤と混ぜないでください。（酸性洗剤と混合すると有毒な**塩素ガスが発生**します。）
- ⑤ **金属腐食性**があるため、**消毒後は洗い流すか、水拭き**してください。
- ⑥ 希釈した消毒液はなるべく早く使用するようにしましょう。
- ⑦ 保管する場合は、誤って飲むことが無いように消毒液であることを明記して、冷暗所、もしくは遮光性のある容器で保管してください。